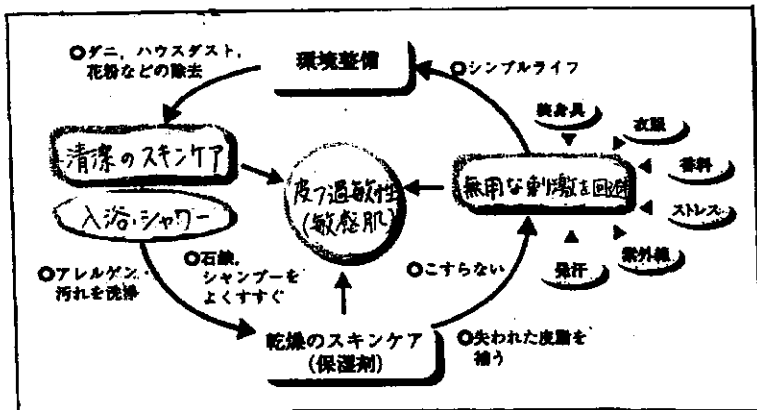


赤ちゃんの肌の基本的なスキンケア

肌のうるおいは、皮の水分と脂分のバランスによって保たれています。
 (しかし、冬は湿度が低く、暖房による乾燥で肌の水分が失われがちです。
 また、赤ちゃんの肌は生後3~4ヶ月すぎから皮脂の分泌が減り、乾燥してきます。
 カサカサ肌は外部からの刺激に対するバリアがない状態なので、肌の清潔と
 ともに保湿を補うスキンケアを心がけましょう。

清潔と保湿

石けんをしっかりと泡立て、手でやさしく洗います。カサカサしたところやジクジクした
 ところは、軽くさっと洗い、洗った後は石けん成分が残らないよう、よく洗い流します。
 口の回りに母乳・ミルク・離乳食・よだれが付着した際には、汚れをそのままに
 せず、洗い流すかぬれたガーゼでやさしく拭きとります。
 そして清潔にした肌に保湿剤をぬりましょう。



ご心配なことがございましたら、何でもお気軽にご相談ください。
 おくぐりこどもクリニック
 31-2222

こんなところも見直してみよう

- ・抱っこの際、お母さんのセーターで顔をゴシゴシしていませんか。
- ・赤ちゃんの皮に直接あたる肌着・シーツやカーペット・寝具、ぬいぐるみもチェックしてみよう。
- ・長い爪でひっかいていませんか。
- ・衣服用洗剤はしっかりすすぎ、洗剤成分が残らないようにしましょう。
- ・部屋が乾燥しすぎないよう気を付けよう。

